

DX等の生産性向上に関する取り組み

～若手の提案力が加速させたサービス創出と組織活性～

● 令和7年7月25日(金)

● リーガロイヤルホテル小倉

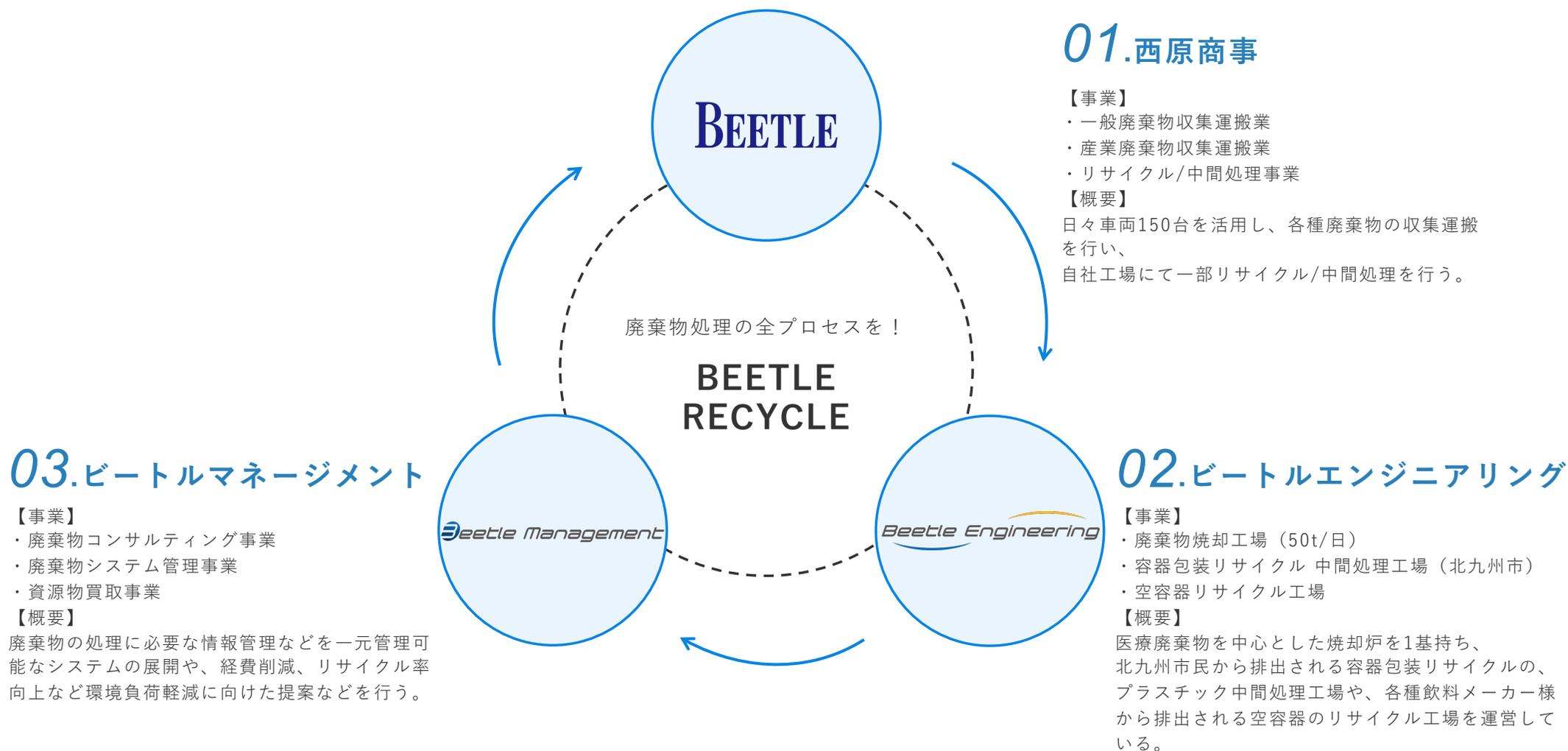
株式会社西原商事ホールディングス 企画部 DX推進課 課長 / 新川 希亮

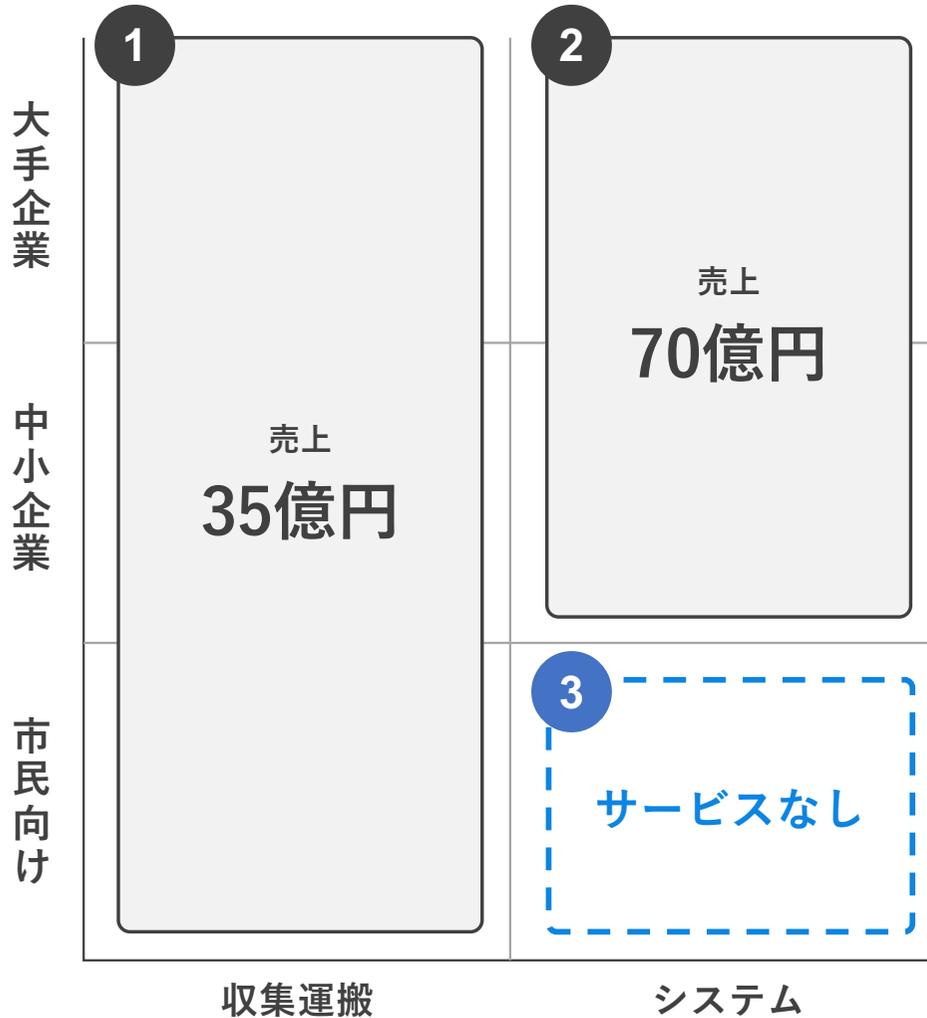
01 会社紹介

会社名	株式会社西原商事ホールディングス
設立	1972年5月（昭和47年）
本社	福岡県北九州市八幡西区陣原2-8-2
従業員数	約300名
売上高	約115億円（グループ連結）
子会社	株式会社西原商事 株式会社ビートルマネジメント 株式会社ビートルエンジニアリング

表彰 DXセレクション2024 準グランプリ受賞
北九州DX大賞令和5年度 グランプリ受賞







① 50年以上の実績より安定した事業

50年以上にわたる収集運搬事業に、ゴミ庫の清掃や消毒作業などの付加価値サービスも付け、「廃棄物=汚い」のイメージを払拭。安定した顧客と売上を確保。

② 大手小売業を中心に導入

2008年より開発を進めた「bee-net system」は、複雑な廃棄物情報管理業務の一元管理を実現。大手小売業を中心に導入が進み、顧客・売上ともに安定。

③ サービス提供なしの領域

注目

これまでBtoC領域である市民向けのサービスの提供には注力しておらず、この分野での売り上げはありませんでした。そこで、他の事業領域が安定化してきたことを受け、新たな成長戦略としてこの分野への参入を決定。



DUSTALK (ダストーク)

大学生からの事業提案を採用し、提案者を事業責任者として起用。
自治体や大手企業との連携も進めながら、今後更なる事業領域の拡大を目指している。

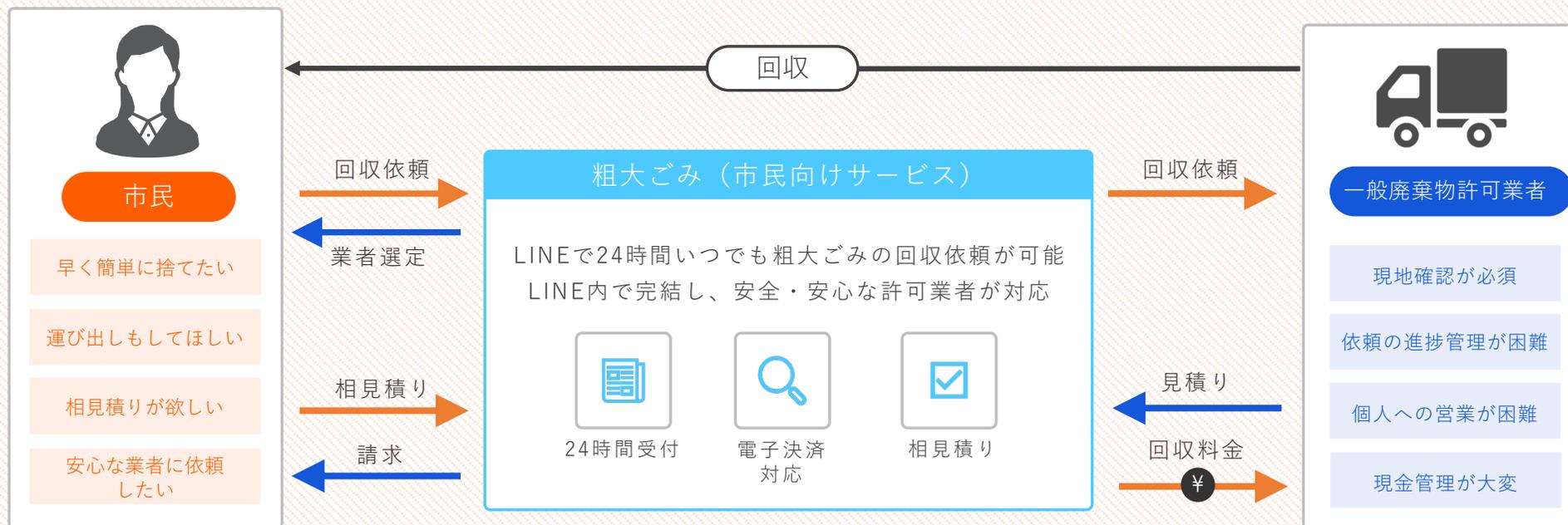
連携企業



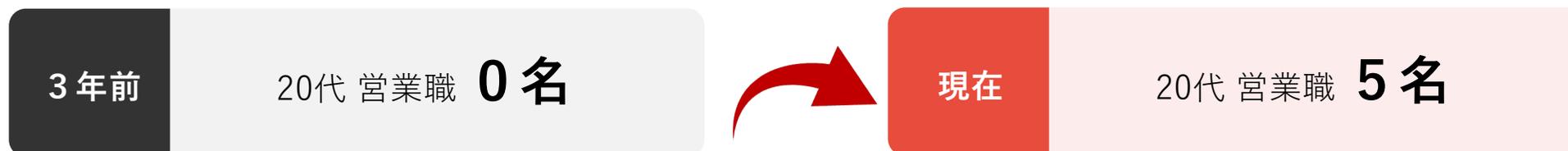
鹿嶋市



アート引越センター



若手のアイデアを積極的に採用し、実際の事業へと展開。
その成長過程が質の高い人材の育成と雇用に繋がっている。





「学生環境ビジネスプラン発想コンテスト」の開催

福岡県内の高校・専門学校・短大・大学を対象に、賞金付きのビジネスプランコンテストを実施。優れたプランには事業性の評価を行い、実証としての投資や、独立支援、採用にも繋げる取り組みを行なっている。



地域の廃プラスチックから引き出しを作り地産・地域循環

地域の家庭から排出された廃プラスチックを自社工場で中間処理し、原料レベルまで再生。再生ペレットを活用し、小学校で使用する引き出しを製造することで、地産・地循環型のリサイクルを実現している。

